








芳賀青年の家 日誌

<p>9月5日</p>		<p>芳賀青年の家での今年度初めての主催事業「キッズ体験隊」を実施しました。小学生26名が参加してくれ、入所式の後には、ウォークラリーや陶芸体験を行います。</p>
<p>9月5日</p>		<p>班に分かれてウォークラリーがスタートしました。まだまだ暑い日でしたが、子どもたちは前の人との距離をとりながら元気いっぱい山の中を歩いていました。</p>
<p>9月5日</p>		<p>それぞれのチェックポイントでは、班毎にゲームを行いました。チェックポイントの一つである権現平では「割り箸ペットボトルチャレンジ」です。ペットボトルに割り箸が入るようによく狙って割り箸を落としていました。</p>
<p>9月5日</p>		<p>ウォークラリーが終わり、昼食になるころにはそれぞれ班の友達と打ち解けてきたようです。それでも昼ご飯は、感染症対応として、静かに食事をしてもらいました。</p>
<p>9月5日</p>		<p>午後は手びねり陶芸体験を行いました。皆さんしっかりと3種類の作り方の説明を聞いて、どの作り方で作るかを決め、思い思いに作品を作り上げていました。</p>
<p>9月5日</p>		<p>作品ができあがった後はみんなで他の人が作った作品を鑑賞しました。どれも素敵な作品ばかりです。次回のキッズ体験隊までには完成品ができあがっていると思いますので、楽しみにしててくださいね。</p>
<p>9月5日</p>		<p>次回のキッズ体験隊は10月3日(土)です。芋掘り体験や焼き芋体験を行うので楽しみにしててくださいね。</p>

9月8日		<p>益子中学校1年生の活動の様子です。芳賀青年の家～西明寺～高館山～益子の森(昼食)～益子町散策～芳賀青年の家といった予定で校外学習を行いました。残暑が厳しい中、元気いっぱいスタートしていきました。</p>
9月9日		<p>益子中学校1年生の2日目の活動の様子です。バーベキューでは、簡易かまどを用意し、火起こしから始めました。火起こしでは悪戦苦闘しながらも、粘り強く取り組んでいました。</p>
9月9日		<p>学校の調理実習等での経験を生かして、係で協力しながら食材を準備していました。</p>
9月9日		<p>食事がスタートすると、笑顔がたくさんあふれていました。準備から始めたので、味も格別だったのではないのでしょうか。 天気が心配でしたが、活動中は晴れ間も見られ、午後は西明寺見学に行きました。</p>
9月14日		<p>田野中学校2年生が1泊2日で利用されました。1日目はウォークラリーを行いました。8グループに分かれて、問題の正解数と所要時間の誤差で順位を争います。</p>
9月14日		<p>優勝チームには、芳賀青年の家特製のメダルが授与されました。順位以上に、協力してゴールできた達成感が大きかった様子でした。</p>
9月15日		<p>2日目には益子町観光ボランティアの方々に説明してもらいながら、西明寺見学を行いました。メモをとりながらよく聞いている様子が印象的でした。</p>

9月17日		<p>今市特別支援学校の高等部3年生が1泊2日で利用しました。素敵な思い出がたくさん作れたかな。</p>
9月17日		<p>1日目の夜はキャンプファイヤーを行いました。火の迫力に怖がる生徒もいましたが、火を囲みながらゲームを行い、みんな笑顔で盛り上がっていました。</p>
9月18日		<p>2日目にはバーベキューを行いました。たくさん食べて、みんなお腹いっぱいになっていたようです。新型コロナウイルスの影響でまだまだ油断のできない状況が続いていますが、この2日間が卒業した後も心に残る思い出となれば幸いです。</p>
9月19日		<p>和太鼓の団体が体育館で日帰り合宿を行いました。外でリズム打ちの練習をしたり、体育館内では長胴太鼓を力強く叩いたりしました。</p>
9月19日		<p>和太鼓の迫力に圧倒されつつ、お囃子の音色も聞こえてきて、職員もお祭りの雰囲気を楽しむことができました。</p>
9月23日		<p>上三川町の放課後子ども教室に、手びねり陶芸の出前講座を行いました。約60名の子どもたちが熱心に作り方の説明をきいていました。</p>
9月23日		<p>手びねりで成形し、思い思いのオリジナル作品ができあがりました。完成を楽しみにしていただいくださいね。</p>

9月24日		<p>10月3日(土)開催予定のキッズ体験隊の準備を進めています。今回は、焼き芋を実施するために芳賀青年の家の周辺から枝を集めています。熾火(おきび)を作るには、写真の何倍もの枝や葉っぱが必要です。</p>
9月24日		<p>今回の焼き芋ではブロックで囲いをつくり熾火(おきび)を準備して、この中に芋を入れます。ちなみに・・・焚きつけには、杉の葉や枝などの針葉樹を使い、その後、燃烧時間が長く熱量が多いカシやナラなどの広葉樹を入れていくと良い熾火になります。</p>
9月25日		<p>キッズ体験隊でお世話になる観光農園までのルートを確認しました。道の途中で、きれいに咲く彼岸花を見つけました。花の色で花言葉が異なりますが、赤色は情熱や独立などと言われています。</p>
9月30日		<p>栃木県窯業技術支援センターで11月14日(土)から始まる主催事業「楽しく作る益子焼」の事前研修を行いました。今回のテーマ成形は、手びねりで蓋付きの小物入れを作ります。10月31日(土)まで参加者を募集しています。</p>
9月30日		<p>蓋付きの小物入れは、大きく分けて、側面になる部分、底になる部分、蓋になる部分の粘土を板作りで用意して、それぞれを合わせて形を作っていきます。</p>
9月30日		<p>この日は、3種類の形(円形、四角形、六角形)に成形しました。悪戦苦闘しながらも、講師である床井崇一先生と塩幡桃子先生の指導を受けて、何とか蓋付きの小物入れができあがりました。</p>
9月30日		<p>11月14日開催の主催事業「楽しく作る益子焼」では、テーマ成形(蓋付きの小物入れ)の他に、自由成形の時間もあり、思い思いの作品を作ることができます。多数の参加申込みを期待しております。</p>